

大崎町の河川水質検査の結果を公表します！

平成15年度は大崎町内を流れる3つの川を夏と冬に分けて調査しました。
次の表でBOD及び大腸菌群数が規定値をオーバーしていることが分かります。

基準値類型 A	平成15年8月採水			平成16年2月採水			
	項目	BOD	SS	大腸菌群数	BOD	SS	大腸菌群数
	単位	mg/l	mg/l	MPN/100ml	mg/l	mg/l	MPN/100ml
	基準値	2.0	25.0	1,000	2.0	25.0	1,000
菱田橋（菱田川）		6.0	8.0	1,100	7.4	8.8	17,000

基準値類型 C	平成15年8月採水			平成16年2月採水			
	項目	BOD	SS	大腸菌群数	BOD	SS	大腸菌群数
	単位	mg/l	mg/l	MPN/100ml	mg/l	mg/l	MPN/100ml
	基準値	5.0	50.0		5.0	50.0	
横瀬橋（持留川）		4.7	9.0	7,000	5.3	10.0	28,000
天子橋（田原川）		4.5	25.0	2,400	3.9	7.4	3,300

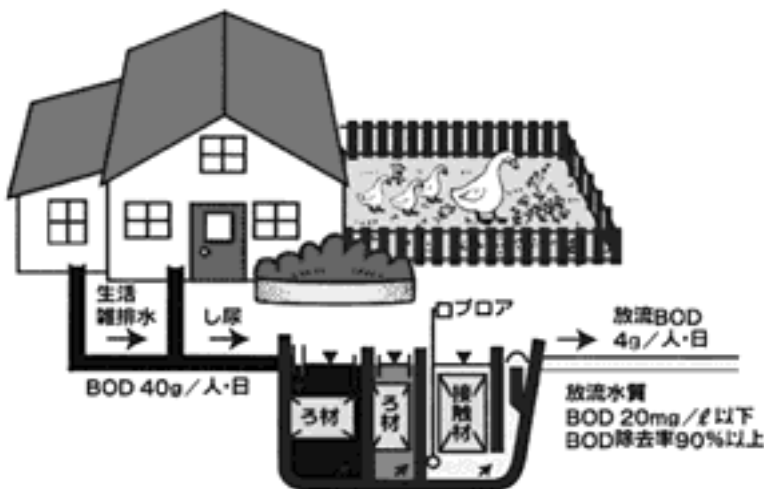
※BOD………生物化学的酸素要求量
SS………浮遊物質

河川の水質汚濁の原因は家庭から排出される生活排水と畜産排出物が原因
とされます。川や海の生態系のためにもきちんと処理しましょう。

《問い合わせ先》 大崎町役場 福祉保健課 環境係 TEL 76-1111（内線145）

合併処理浄化槽の整備を推進しています

大崎町では大部分の世帯が生活雑排水を未処理のまま排水路から河川などに流しており、その処理対策として公共下水道の整備を推進していますが、公共下水道の認可区域外を対象に合併処理浄化槽の設置者に対して補助金を交付しています。



浄化槽の人槽	補助金交付額
5人槽	354,000円
6～7人槽	411,000円
8～10人槽	519,000円

既設の単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽を設置する場合80,000円を限度として加算することができます。

トイレの洗剤や台所洗剤が川や海に住む生態系に悪影響を及ぼしています。

シャンプーや洗剤などは環境にやさしいものを使用するよう心がけましょう。

環境にやさしい町づくりのため、生活排水対策の推進にご協力ください。
設置等については、浄化槽施工業者にご相談ください。

《問い合わせ先》 大崎町役場 福祉保健課 環境係 TEL76-1111（内線145）